

セクター	実施可能な適応策	内容
水資源	水資源の適切な管理	多様なステークホルダーの参画のもとで水にかかわる情報共有と利害調整を行う制度的枠組み構築支援
	水資源の開発	洪水・干ばつの悪化などにも対応可能な貯水池などインフラ整備を含む中長期的な開発計画・運用規則策定支援
	水と衛生の改善	乾燥・半乾燥地域を中心とした安全で安定的な飲料水の確保(衛生施設の普及・啓発を含む)
	水資源の有効利用	乾燥地域における農業用水や都市水道水の有効利用
農業・食糧	灌漑施設の整備	恒常的な水不足の問題を抱える地域や洪水の多い地域における灌漑施設整備の支援
	作物品種の開発導入	乾燥・塩類土壌耐性品種の開発・導入、洪水多発地域における浮稲の導入などの支援
	住民参加による農村開発	農民の生活基盤整備と外的変化への抵抗力向上、気候変動による農民への影響軽減などの支援
	異常気象対策	台風・ハリケーンなど災害対策、災害時農産物備蓄、淡水養殖によるタンパク源確保、農業資源への気候変動影響把握にも貢献する資源管理の支援
森林・自然環境	病害虫耐性樹種の育種	気候変動に伴う病害虫の増加・分布拡大に対する対策としての抵抗性品種開発・技術普及支援(林木育種事業)
	マングローブ保全	気候変動に起因する洪水・津波対策としてのマングローブ保全・植林事業、サンゴ礁保全事業の支援
	森林防災	降水パターンの変化による森林火災の防止対策としての支援
	乾燥荒廃地における植林	乾燥・半乾燥地域における荒廃地の回復、砂漠化防止のための植林事業
	人材育成、環境管理推進など	気候変動に伴う生態系破壊、湿地減少、河川水量減少などへの適応策として、生態系保全にかかる人材育成、環境管理活動の推進、流域管理、湿原保全・管理事業などの支援
防災	沿岸域防災	海岸浸食・高潮対策としての護岸、離岸堤、突堤、養浜、および水防、予警報、避難活動などの非構造物対策計画策定支援
	河川防災	洪水対策としての堤防、導流堤、水制工、遊水地、河道掘削などの構築支援、および水防、予警報、避難活動などの非構造物対策計画策定支援
	土砂災害防災	砂防堰堤による土砂災害抑止工の配置など、および予警報、避難活動などの非構造物対策計画策定支援
	計画策定支援	災害対策マスタープラン策定や構造物設計における気候変動によるリスク増大を考慮した想定被害の設定支援
	人材育成	コミュニティおよび行政機関の防災能力向上支援
都市・地域開発	開発計画策定	気候変動による負の影響への耐性を備えた土地利用計画の検討や都市・地域開発マスタープラン策定支援
	インフラ整備	気候変動リスクが高い地域における気候変動影響に留意したインフラ整備実施支援
保健衛生	マラリア対策	感染経路・感染源対策、ワクチン開発、抗マラリア薬へのアクセス確保、蚊帳の配布、家屋デザインなどの防御策、流行予測、予警報システム、環境管理・地域衛生強化、降雨量予測精度向上などの支援
	水系感染症対策	安全な水へのアクセス向上支援
	感染症対策基礎能力向上	サーベイランスシステムの整備、検査・診断技術の向上、啓発活動の強化などの支援
	高リスク地域対策	生物媒介性感染症の高リスク地域、衛生状態が劣悪な地域、洪水頻発地域などにおける気候変動影響を想定した協力事業形成
その他 (適応策促進支援)	気象観測能力向上	気象データの収集・分析能力の向上支援、早期警報システムの構築支援
	影響評価・脆弱性評価にかかる能力向上	政府の研究機関などにおいて、水資源・農業など個別セクターや、当該国の特定地域や生態系に対する気候変動の影響評価および脆弱性評価にかかる人材育成および組織強化支援、ならびにこれらに基づいた政策提言支援
	適応にかかる政策・制度の構築・強化	気候変動への適応に関する国家の全体計画やセクター別の行動計画、あるいは適応の視点に立った都市計画、沿岸域や流域の管理計画、湿地帯など生態系の保全計画にかかる策定支援、ならびにこれらに必要な行政官などの能力強化支援
	コミュニティの適応能力向上支援	コミュニティレベルでの適応能力のためのパイロット・プロジェクトの実施支援、ならびに右成果の普及、および上位計画への反映にかかる支援
	人材育成と意識向上	気候変動への適応に関し、研修員受入や現地セミナーなどを通じた行政官などの人材育成、ならびにステークホルダーへの普及・啓発支援